Accenture Japan 50th Anniversary

The Bolshoi Ballet & The Bolshoi Orchestra

2012年2月4日(土) 14:00~16:35

白鳥の湖

全2幕4場

台本: ユーリー・グリゴローヴィチ

(ウラジーミル・ベーギチェフとワシーリー・ゲーリツェルの原台本に基づく)

プティパ・イワノフ版初演: 1895年1月15日、ペテルブルグ帝室マリインスキー劇場グリゴローヴィチ新改訂版初演: 2001年3月2日、モスクワ・ボリショイ劇場

音楽 : ピョートル·イリイチ·チャイコフスキー

演出:ユーリー・グリゴローヴィチ

振付:マリウス・プティパ,レフ・イワノフ

アレクサンドル・ゴールスキー、ユーリー・グリゴローヴィチ

美術:シモン・ヴィルサラーゼ

音楽監督・共同制作:パーヴェル・ソローキン

照明:ミハイル・ソコロフ

指揮:パーヴェル・ソローキン

管弦楽:ボリショイ劇場管弦楽団

出演

オデット / オディール:マリーヤ・アレクサンドロワ

ジークフリート王子:ルスラン・スクヴォルツォフ

王妃(王子の母):エカテリーナ・バリキナ

悪魔ロットバルト:ウラディスラフ・ラントラートフ

王子の家庭教師:アレクセイ・ロパレーヴィチ

道化:デニス・メドヴェージェフ

王子の友人たち:ダリーヤ・コフロワ、チナーラ・アリザーデ

儀典長:アレクサンドル・ファジェーチェフ

ハンガリーの王女:ヤニーナ・パリエンコ

ロシアの王女:アンジェリーナ・ヴォロンツォーワ

スペインの王女:チナーラ・アリザーデ

ナポリの王女:マリーヤ・ヴィノグラードワ

ポーランドの王女:アンナ・オークネワ

3羽の白鳥:アンジェリーナ・ヴラシネツ、オルガ・マルチェンコワ、

ユリア・グレベンシコーワ

4羽の白鳥:スヴェトラーナ・パヴロワ、ユリア・ルンキナ、

ダリーヤ・コフロワ、マルガリータ・シュライネル

ワルツ:アンナ・レベツカヤ、アンナ・オークネワ、

マリーヤ・ヴィノグラードワ、ヤニーナ・パリエンコ、

カリム・アブドゥーリン、デニス・ロヂキン、

アルテミー・ベリャコフ、ミハイル・クリュチコフ

【上演時間】約2時間35分 【終演予定】16:35

第1幕 (第1場·第2場) 60分 一 休憩 25分 一 第2幕 (第1場·第2場) 60分

- * 出演者は変更になる場合がございます。
- * カーテンコールを含め、場内での写真撮影・録音・録画等は固くお断りいたします。他のお客様や出演者に迷惑となるこうした行為 には多数の苦情が寄せられています。これらの行為に対してはカメラや記録装置等の機材をお預かりし、フィルム、テープを無償提供 頂きます。また状況によりご退場頂くこともございます。公演会場でのマナーをぜひともお守り下さいます様改めてお願い申し上げます。
- * 客席内での携帯電話の使用も固くお断りいたします。客席内では、必ず電源をお切り下さい。
- * 音楽の余韻もどうぞお楽しみ下さい。
- * ホール内は耐震構造となっており、基本的に安全です。万が一、公演中に地震が発生した場合、揺れが収まり、係員の誘導があるまで、お席でお待ちください。

Accenture Japan 50th Anniversary

The Bolshoi Ballet & The Bolshoi Orchestra

2012年2月9日(木) 13:00~15:35

白鳥の湖

全2幕4場

台本: ユーリー・グリゴローヴィチ

(ウラジーミル・ベーギチェフとワシーリー・ゲーリツェルの原台本に基づく)

プティパ・イワノフ版初演: 1895年1月15日、ペテルブルグ帝室マリインスキー劇場グリゴローヴィチ新改訂版初演: 2001年3月2日、モスクワ・ボリショイ劇場

音楽: ピョートル·イリイチ·チャイコフスキー

演出:ユーリー・グリゴローヴィチ

振付:マリウス・プティパ,レフ・イワノフ

アレクサンドル・ゴールスキー、ユーリー・グリゴローヴィチ

美術:シモン・ヴィルサラーゼ

音楽監督・共同制作:パーヴェル・ソローキン

照明:ミハイル・ソコロフ

指揮:パーヴェル・ソローキン

管弦楽:ボリショイ劇場管弦楽団

出 演

オデット/オディール:スヴェトラーナ・ルンキナ

ジークフリート王子:セミョーン・チュージン

王妃 (王子の母): エカテリーナ・バリキナ

悪魔ロットバルト:ウラディスラフ・ラントラートフ

王子の家庭教師:アレクセイ・ロパレーヴィチ

道化:ディミトリ・ザグレービン

王子の友人たち:アンナ・ニクーリナ、アンジェリーナ・ヴォロンツォーワ

儀典長:アレクサンドル・ファジェーチェフ

ハンガリーの王女: オルガ・マルチェンコワ

ロシアの王女: アンナ・レベツカヤ

スペインの王女:チナーラ・アリザーデ

ナポリの王女:ダリーヤ・コフロワ

ポーランドの王女:アンジェリーナ・ヴラシネツ

3羽の白鳥:アンジェリーナ・ヴラシネツ、オルガ・マルチェンコワ、

ユリア・グレベンシコーワ

4羽の白鳥:スヴェトラーナ・パヴロワ、ユリア・ルンキナ、

ダリーヤ・コフロワ、マルガリータ・シュライネル

ワルツ:アンナ・レベツカヤ、アンナ・オクネワ、

マリーヤ・ヴィノグラードワ、ヤニーナ・パリエンコ、

カリム・アブドゥーリン、デニス・ロヂキン、 アルテミー・ベリャコフ、ミハイル・クリュチコフ

【上演時間】約2時間35分 【終演予定】15:35 第1幕 (第1場·第2場) 60分 — 休憩 25分 — 第2幕 (第1場·第2場) 60分

* 出演者は変更になる場合がございます。

- * カーテンコールを含め、場内での写真撮影・録音・録画等は固くお断りいたします。他のお客様や出演者に迷惑となるこうした行為には多数の苦情が寄せられています。これらの行為に対してはカメラや記録装置等の機材をお預かりし、フィルム、テープを無償提供頂きます。また状況によりご退場頂くこともございます。公演会場でのマナーをぜひともお守り下さいます様改めてお願い申し上げます。
- * 客席内での携帯電話の使用も固くお断りいたします。客席内では、必ず電源をお切り下さい。
- * 音楽の余韻もどうぞお楽しみ下さい。
- * ホール内は耐震構造となっており、基本的に安全です。万が一、公演中に地震が発生した場合、揺れが収まり、係員の誘導があるまで、お席でお待ちください。

Accenture Japan 50th Anniversary

The Bolshoi Ballet & The Bolshoi Orchestra

2012年2月9日(木) 18:30~21:05

白鳥の湖

全 2 幕 4 場

台本:ユーリー・グリゴローヴィチ

(ウラジーミル・ベーギチェフとワシーリー・ゲーリツェルの原台本に基づく)

プティパ・イワノフ版初演: 1895年1月15日、ペテルブルグ帝室マリインスキー劇場グリゴローヴィチ新改訂版初演: 2001年3月2日、モスクワ・ボリショイ劇場

音楽: ピョートル·イリイチ·チャイコフスキー

演出:ユーリー・グリゴローヴィチ

振付:マリウス・プティパ,レフ・イワノフ

アレクサンドル·ゴールスキー、ユーリー・グリゴローヴィチ

美術:シモン・ヴィルサラーゼ

音楽監督・共同制作:パーヴェル・ソローキン

照明:ミハイル・ソコロフ

指揮:パーヴェル・ソローキン *管弦楽*:ボリショイ劇場管弦楽団

出油

オデット / オディール:エカテリーナ・シプーリナ

ジークフリート王子:ルスラン・スクヴォルツォフ

王妃(王子の母):エカテリーナ・バリキナ

悪魔ロットバルト:パヴェル・ドミトリチェンコ

王子の家庭教師:アレクセイ・ロパレーヴィチ

道化:岩田守弘

王子の友人たち:ダリーヤ・コフロワ、チナーラ・アリザーデ

儀典長:アレクサンドル・ファジェーチェフ

ハンガリーの王女:ヤニーナ・パリエンコ

ロシアの王女:アンジェリーナ・ヴォロンツォーワ

スペインの王女:チナーラ・アリザーデ

ナポリの王女:マリーヤ・ヴィノグラードワ

ポーランドの王女:アンナ・オークネワ

3羽の白鳥:アンジェリーナ・ヴラシネツ、オルガ・マルチェンコワ、

ユリア・グレベンシコーワ

4羽の白鳥:スヴェトラーナ・パヴロワ、ユリア・ルンキナ、

ダリーヤ・コフロワ、マルガリータ・シュライネル

ワルツ:アンナ・レベツカヤ、アンナ・オークネワ、

マリーヤ・ヴィノグラードワ、ヤニーナ・パリエンコ、

カリム・アブドゥーリン、デニス・ロヂキン、 アルテミー・ベリャコフ、ミハイル・クリュチコフ

【上演時間】約2時間35分 【終演予定】21:05

* 出演者は変更になる場合がございます。

* カーテンコールを含め、場内での写真撮影・録音・録画等は固くお断りいたします。他のお客様や出演者に迷惑となるこうした行為には多数の苦情が寄せられています。これらの行為に対してはカメラや記録装置等の機材をお預かりし、フィルム、テープを無償提供頂きます。また状況によりご退場頂くこともございます。公演会場でのマナーをぜひともお守り下さいます様改めてお願い申し上げます。

第1幕 (第1場・第2場) 60分 一 休憩 25分 一 第2幕 (第1場・第2場) 60分

- * 客席内での携帯電話の使用も固くお断りいたします。客席内では、必ず電源をお切り下さい。
- * 音楽の余韻もどうぞお楽しみ下さい。
- * ホール内は耐震構造となっており、基本的に安全です。万が一、公演中に地震が発生した場合、揺れが収まり、係員の誘導があるまで、お席でお待ちください。